

生徒指導通信

新潟県立三条東高等学校

生徒指導部

令和元年5月23日 No.2

○続・自転車のルール、マナー要注意！

前回の生徒指導通信で記載しましたが、今回の道路交通法の一部改正にともない、取り締まりが強化され、自転車の危険行為に対して指導がなされているようです。中でもイヤホンを使用しながらの乗車は危険行為としながらも各都道府県の警察は見解が分かれている部分があるようです。

(※県によっては片耳ならばOK、インナーイヤホンならばOK、音量による等、見解が様々…)

学校では安全第一を考えイヤホンをしながらの乗車については禁止することとして、登下校にかかわらず、そのような状況が見られた場合には指導をしていきたいと思います。

千葉市稲毛区小仲台5丁目の県道で午後7時ごろ、同区の自称男子大学生（19）が自転車で路側帯を走行中、横断歩道を渡っていた東京都葛飾区の女性（77）にぶつかった。女性は転倒して頭を打って病院に運ばれたが、まもなく死亡した。千葉県警千葉西署によると、現場は片側2車線の直線道路。大学生はイヤホンをして音楽を聴いていたといい、「直前まで女性に気付かなかった」と話しているという。

(朝日新聞社より平成27年6月11日掲載記事)



○自転車の任意保険加入について

今年度に入り、幸いにして大きな事故もなく全校生徒無事に登下校していますが、残念ながら、近隣の方々より御注意をいただくことがありました。くれぐれもルール、マナーを遵守してもらいたいところですが、どんなに注意しても100%防げるものではありません。最近では上記のような自転車乗用中の事故で9,000万円を超える賠償を命ずる判決が出た事例があります。自転車事故による当事者の死亡、怪我の補償や被害者への賠償をカバーする保険について全国的にその必要性が取り上げられています。次に御紹介するものを含め、是非御検討いただき、加入をお願いしたいと存じます。

- ①自転車保険、傷害保険への加入：多くの保険会社で自転車の事故に対応する保険として、自転車事故に特化した保険や、自転車事故にも対応する各種障害保険が販売されています。
- ②自動車保険の特約の付与：自動車保険（任意保険）の特約として、自転車事故の賠償をカバーする商品が販売されています。加入者の家族全員の事故について補償される商品もあります。

○携帯電話マナー講話実施しました

5月17日4限にKDDI株式会社スマホ・ケータイ安全教室認定講師の星野様に来校していただき、携帯電話マナー講話を行いました。中間考査直後の時間帯で集中力の継続も難しいと思われるタイミングでしたが、事例を中心としてポイントを整理して指導していただき、全体としてよく聞いていた様子でした。

今回の内容に関係するリーフレットを配布させていただきましたので、御家庭でも目を通していただき、トラブルを起こさない、巻き込まれないよう情報を共有していただきたいと思います。



○学校生活アンケートを実施します

例年、各学期に行っております学校生活アンケートを、学期を通して学校生活を見直す機会として今学期は6月中旬以降に行う予定です。

これまでの自分自身を客観的に見直すとともに、悩んだりしていること、いじめやからかい、誹謗中傷などの被害にあっていないか、今後気持ちよく充実した学校生活を送れるよう何か改善できることや相談できることはないか、率直な生徒達の声を聞きたいと思っています。

御家庭でも普段と変わった様子はないか等、コミュニケーションの機会をお持ちいただければ幸いです。



○衣替え間近！

徐々に日差しが強くなり、日中の最高気温も夏日の25℃近くなることがあります。6月1日より衣替えの予定であり、1週間前から移行期間となりますが、天候も不安定なこの時期ですので、必要に応じて上着を脱ぎ着して、体調を崩さぬように努めてください。上着を脱いで学校生活をする場合は正しい服装として Y シャツやブラウスの胸に校章がつけられているようにしてください。

最近、安全ピン式の校章(バッジ)を紛失した或いはピンの部分が破損してしまったとのことで、改めて校章(バッジ)を購入しにくる生徒が見られます。600円と決して安価ではないので紛失しないよう心がけましょう。



特にリュックサック型の鞆で登校している生徒については肩掛けのベルトがバッジに引っかかってしまっているケースがあるようです。要注意！

また、Y シャツやブラウス用にフロッキー(アイロンプリント)での校章も1枚100円で販売しています。バッジのように洗濯のたびに付け替える手間がなく、紛失の恐れも少ないので、おすすめします。

○感動のエピソード(沖縄県高校生の出来事)

与那国島でのおじの葬式に参列するため那覇空港に向かう途中で財布をなくした沖縄工業高校 2 年の崎元颯馬さんが、航空券の代金 6 万円を貸してくれた男性を捜していた件で、貸し主の男性が見つかった。男性はイムス三芳総合病院(埼玉県)に務める脳卒中神経内視鏡センター長の猪野屋博(いのや・ひろし)医師(68)。ネット記事を読んだ同僚から崎元さんが捜していることを知らされた猪野屋さんは「本当だったんだ。信じていて良かった」と声を弾ませた。

2 人が出会ったのは 4 月 24 日早朝。航空券を買うお金が入った財布をなくしたことに気付いた崎元さんがモノレール車両内でうなだれているところに、対面に座っていた猪野屋さんが声を掛けた。崎元さんから事情を聞いた猪野屋さんは「6 万円もかかるのか。うそをついているかもしれない」と一瞬思ったが、「だまされてもいい」と 6 万円を手渡し、崎元さんを出発便へ急がせた。

埼玉に戻ってから勤務先などでこの話をすると「先生、だまされていますよ」と言われた。だからこそ、崎元さんが猪野屋さんを捜していると知ったときに「やっぱり正直者だったんだ」と涙が出た。

沖縄の人たちにもお世話になった。何か恩返しがあった」と語る。「沖縄の人たちはやっぱり優しい。それが分かっただけで今回のことは満足」と声を震わせた。(琉球新報)

生徒についての報告・連絡・相談(ハウレンソウ)または
御不明な点は学校まで御連絡下さい。

新潟県立三条東高等学校 生徒指導部 係: 坂爪

TEL 0256(38)6461